

備後セカンドライフくらぶだより

◀ 備後一宮吉備津神社の初詣と雅楽を愉しむ ▶

正月（1月）の23日、備後一宮吉備津神社（福山市新市町宮内）にて40名の参加を得て初詣をしました。本殿に上がり、お祓いを受け、厳かに40名の名前も読み上げて頂き参加者の健康と活躍さらには「備後セカンドライフくらぶ」の発展を願って祝詞（のりと）を上げていただきました。

その後、「参集殿」に場所を変え、追林宮司より、備後一宮吉備津神社の歴史と三年前からの本殿大改修についての説明を受けました。その結果写真のような鮮やかな本殿に生まれ変わったそうです。

その後、備後一宮吉備津神社所属の「雅楽部」による生演奏を約1時間聴きました。正月らしく「一月一日」、「越天楽」続いて雅楽専用の楽器で笙（しょう）、ひちりき、龍笛（りゅうてき）、楽箏（がくそう）、太鼓（たいこ）、鉦鼓（しょうこ）、鞆鼓（かっこ）など、音を出しながら紹介を頂きました。その後も「荒城の月」「ふるさと」などの馴染みのある曲を奏で締めて頂きました。参拝者の皆様から珍しい演奏を聴かれ喜んでおられました。

また、紙面を借りて「備後セカンドライフくらぶ」が、このほど福山市社会福祉協議会より永年に亘り福祉事業の推進に貢献したことを評価され感謝状を贈呈されたので報告いたします。



本殿でのお祓い



神社のお守り



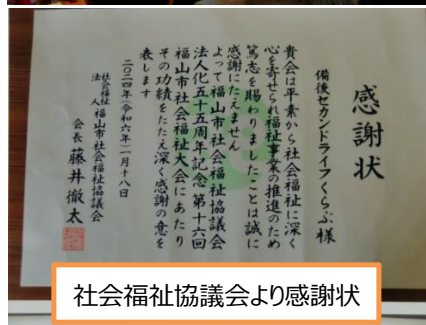
追林宮司講演



雅楽演奏 1



雅楽演奏 2



社会福祉協議会より感謝状